

すずらん

第26号
2017.11

庄原市立西城市民病院

広島県庄原市西城町中野1339番地
TEL:0824-82-2611(代)
FAX:0824-82-2012

西城市民病院だより



移動診療車

巡回診療を東城地域に拡大!

平成27年3月末から旧赤木内科医院の跡地において移動診療車による巡回診療を行っていますが、平成29年9月6日から実施地域を拡大しました。東城の小奴可診療所跡地と内堀診療所跡地で下記のとおり実施しています。利用された方は、「今年の6月末で診療所が閉鎖して不安でしたが、身近で診療してもらえるので、ありがたいです。」と話されていました。皆さまのご利用をお待ちしています。

診療日	毎週水曜日	
診療場所 及び時間	旧赤木内科医院	13:30~14:30
	旧小奴可診療所(小奴可研修センター)	14:50~15:20
	旧内堀診療所(小奴可自治振興センター)	15:40~16:10
内容	高度医療機器を装備した移動診療車を活用し、西城市民病院の医師が診療を実施します	
持参物	受診の際は、保険証をお持ちください	

当院は、「へき地医療拠点病院」として、県からの指定を受けており、今後も地域の医療支援に取り組んでいきたいと思ひます。



小奴可地区での巡回診療



内堀地区での巡回診療



●問い合わせ先/
庄原市立西城市民病院事務局医事係
TEL0824-82-2613

西城市民病院で地域医療を学ぶ!

平成29年8月21日(月)~24日(木)、当院において「地域医療セミナー」が行われました。広島大学医学部の学生8名は、地域医療への従事を志す医学生で、実際の地域医療現場での体験を通じて、地域医療への理解を深めることを目的とし実習に臨みました。

郷力和明院長による地域包括ケアの実践について講義を受けた後、回診や外来診療、訪問診療や巡回診療等の見学を行いました。医療部門のほか、当院介護事業所の見学をし、連携の在り方について学びました。

実習をきっかけに、この地域で一緒に地域医療にたずさわっていただけることを願っています。



診療の見学



検査の見学



病棟回診の見学

基本理念

市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。



西城市民病院 市民公開講座で認知症予防



講師の渋川正顕先生

当院では、市民公開講座をシリーズで行い、パートⅠは、9月19日(火)、西城市民病院2階大会議室において、「みんなで学ぼう認知症！」と題し、当院の非常勤医師である荒木脳神経外科病院の渋川正顕医師が講演をいたしました。世界アルツハイマーデーキャンペーンの一環として行い、53名の参加がありました。

先生は認知症の症状や治

療、予防について丁寧に話され、参加者の皆さんは、「だれもが認知症を正しく知ることが大切なんだと思った。今日の話を持って伝えたい。」と話していました。

講演の後、シルバーリハビリ体操2級指導士(曾利雪子さん、小谷勝行さん)による体操実技を行いました。認知症予防のためにも生活の中に体操を取り入れてほしいものです。

パートⅡは、世界糖尿病デーキャンペーンの一環として11月14日(火)、「みんなで学ぼう糖尿病！」をテーマに、講座を開催しました。



シルバーリハビリ体操



講演風景

電子カルテシステム導入!

当院では、11月13日から電子カルテシステムを導入しました。これまでの紙カルテから電子カルテに移行し、正確な患者情報が迅速に情報共有できる仕組みができました。電子化により、医師や看護師が同時に異なる場所でカルテ情報を業務に活用できるようになったり、医師からの指示や結果に伴う診察が迅速かつ計画的に行われたりする等のメリットがあります。



看護現場でリハ一サル



診察場面でリハ一サル

ふるさと祭で 健康づくり!



健康づくりコーナー風景

西城ふるさと祭が、10月15日(日)、西城体育館と西城自治振興センター駐車場において開催され、当院は会場内に健康づくりコーナーを設置し参加しました。認知症スクリーニングテストや肺活量測定、健康相談を実施し、自分の健康を振り返る機会として多くの皆様にご利用いただきました。あいにくの雨でしたが、疾病の早期発見や健康意識の高揚につながる有意義な一日となりました。



納涼祭

8月26日(土)、介護老人保健施設「せせらぎ」で納涼祭を行い、入所者の方々は家族と一緒に盆踊りや花火を楽しみました。地域の皆さまやボランティアの方々のご協力をいただき、にぎやかに夏の夜を過ごすことができました。

10月29日(日)には、「せせらぎ」内で、神楽公演会を開催し、入所者や家族の皆さま、関係者が迫力ある演舞に終始見入っていました。

一堂に会し楽しく交流を深めることで、笑顔が増え生きる意欲が高まると思います。ご協力いただいた多くのボランティアの方々に、この場を借りてお礼申し上げます。



神楽公演

飛び出す! 西城市民病院グループ出前講座 気軽にご利用ください!

西城市民病院では、市民の皆様が健康で暮らしていただくために、地域に出向いて出前講座を行っています。今年度8~10月に5回実施しました。皆様、是非ご利用ください。

出前講座実施状況

No.	実施月日	団体・事業	内容
7	29. 8. 27(日)	八銚自治振興区研修会	認知症の予防と関わり方
8	10.12(木)	八銚自治振興区研修会	認知症と運動
9	10.13(金)	今が青春(介護予防グループ)	もの忘れテストと予防
10	10.30(月)	庄原市北老人クラブ研修会	心と身体の健康づくり
11	10.31(火)	特養吾妻園研修会	理学療法について

●申し込み・問い合わせ先/西城市民病院 地域連携室
TEL 0824-82-2611 (内線205)
FAX 0824-82-2012



●今が青春 (介護予防グループ)

参加者6名/
早期発見のために、「もの忘れテスト」は毎年実施したいです。このような集いが、認知症の予防になることを再認識しました。



●八銚自治振興区研修会

参加者20名/
「認知症と運動」をテーマに学習しました。身体を動かしながらわかりやすくお話しいただきました。

西城市民病院 通所リハビリテーション事業所 紹介

通所リハビリテーション事業所は介護老人保健施設「せせらぎ」にあり、住み慣れたご自宅でできるだけ自立した生活を営むことができるよう、心身機能の維持回復を目的としたリハビリや生活支援などのサービスを提供する場として利用いただいています。

月・水・金の週3日の開所日には、医師1名、理学療法士1名、介護福祉士7名のスタッフで、集団リハビリ、個別リハビリ、生活リハビリ、自主リハビリの提供を行っています。

スタッフは「明るく元気に!」をモットーにチームワークを大切にしながら、利用者さまに関わらせていただいています。

理学療法士が自主プログラムを作成し、自宅でも運動が継続できるよう取り組んでいます。また、自宅を訪問し、ご家族への介助方法の助言、住宅環境の確認も行っています。

見学・相談をお待ちしています。



西城市民病院

レシピのご紹介

Cooking Recipe



鶏肉のから揚げみぞれかけ

 ●エネルギー:257kcal
 ●塩分:1.0g


ポイント

柑橘類で旨味・風味がアップ!薄味でも満足!

レモンなどの柑橘類の酸味・香りをうまく利用すると、旨味・風味がぐっと引き立ち、薄味でも満足感が得られ、塩分を控えることができます。これからゆずのおいしい季節になります。レモンをゆずにかえていただいてもおいしく仕上がります。

【材 料】	鶏もも肉	50g	A …	料理酒	1g
1人分	おろし生姜	3g		みりん	1g
	片栗粉	10g		こいくちしょうゆ	3g
	揚げ油	適量			
	大根おろし	50g	B …	酢	7g
	ねぎ	3g		うすくちしょうゆ	3g
	レモン	3g			
	トマト	40g			

【作り方】

- かきたま汁
- かぼちゃの煮付け

- ①ねぎは小口切りにする。レモンは果汁を絞り、皮はみじん切りにする。
- ②トマトはくし形切りにする。
- ③容器に大根おろし・①・Bを混ぜ合わせておく。
- ④鶏肉にA・おろし生姜で下味をつけ、片栗粉をまぶして油で揚げて火を通す。油をきって食べやすい大きさに切る。
- ⑤皿に④をのせて③を上からかけ、トマトを添える。

西城市民病院

ボランティア活動のご紹介



竹島豊信(信子)さん

西城市民病院では、ボランティアの方々のご支援をいただいております。

病院玄関や外来待合ホールに生け花を展示して下さっているボランティアの方をご紹介します。

小鳥原にお住いのいけばな小原流一級家元教授の竹島豊信(信子)さんです。院内の展

示は約30年前から始め、その間十数年間は待合ホールで花展を開いてくださっていました。竹島さんは「患者さまに観ていただき、心を癒して下さることが私の願いです。喜んでいただけることで続けられたんだと思います。」と話されます。

「患者さまから、「観ましたよ。花はいいですね。元気になります。私も家にあるもので生けてみたい。」などと声をかけられると、やっていてよかったと思います。できるだけ季節の花や路地物を活用し、生け花に親しんでもらえるように配慮しています。」とやさしく語られます。職員も、思わず立ち止まって見入ることがあります。

ボランティアの皆さんの心温まるご支援に感謝いたします。



病院玄関の生け花

編集後記

日頃から、西城市民病院を支えていただきありがとうございます。
 電子カルテの導入が、皆さまの大切な医療情報管理に役立つよう努めてまいります。
 先日開催されたふるさと祭のステージで、小学生がヒバゴン音頭2017を披露してくれました。踊りを通して故郷を愛する心が育つことに感動しました。
 これからインフルエンザの流行時期になります。予防対策を行い、元気に冬を乗り越えていただきたいと思っております。
 次回は、平成30年2月を予定しています。ご意見等、お寄せください。【西城市民病院広報委員会】

休日・時間外を問わず、
救急については
24時間対応
 しています。